

(肝がん002)TACEエピルビシン

化学療法登録書

薬剤部調製用(医師は投与量入力不要)

患者ID @PATIENTID

患者氏名 @PATIENTNAME

診療科 @USERSECTION 医師名 @USERNAME

レジメン開始予定日(必ず入力)

年 月 日

TACE エピルビシン			
血管造影室で肝動脈化学塞栓療法			
	day1		
エピルビシン (ファルモルビシン)	↓		
【参考】			
エピルビシン (ファルモルビシン)	30mg/回		
①薬剤部でエピルビシンをオイパロミンで溶解する。 (オイパロミンの残液も一緒に血管造影室に渡す。)			
②血管造影室でリピオドールと混ぜて使用する。			

day01			
療法プロトコール			
Rp.1	オイパロミン300注 100mL	3ml★	
	エピルビシン注射用10mg (ファルモルビシン)	3V	肝動注 13時
	血管造影室で使用		
	10mLシリンジを使用		
	★残液も一緒に払い出す		
	7病日に休薬完了(Dr希望)		

*レジメン開始後、投与スケジュール変更(休薬・減量等)コメント欄